

# 第1回 国際チームバリスタ大会

2018 International Team Barista  
Championship (ITBC)



**I.T.B.C**

**[大会要綱]**

- 名称 2018国際チームバリスタ大会  
(International Team Barista Championship; ITBC)
- 日時 2018年3月1日(木)～4日(日)
- 場所 済州コンベンションセンター第2展示場イベントホール
- 主催 国際チームバリスタ大会(ITBC)組織委員会
- 主管 スムビフェアス/月刊Coffee&Tea
- 後援 産業通商資源部/済州特別自治道  
済州観光公社/韓国産業技術振興院/済州地域事業評価団  
済州コンベンションビューロー/JIBS済州放送/大韓航空
- 協賛 DOOREE TRADING / 済州特別自治道開発公社

# 「国際チームバリスタ大会(ITBC)」は？

国際チームバリスタ大会(International Team Barista Championship; ITBC)はバリスタのチームワークを強固にし、国内外バリスタの交流協力の機会を設けると同時に、楽しくて愉快的な進行、おもしろくて感動的なコンテンツの発掘を通して、コーヒー産業とカフェ文化の社会文化的拡散を追求するために開催される2人1組方式のチームバリスタ大会だ。

大会自体だけでなく、済州の観光インフラとカフェ文化を組み合わせ、世界のコーヒー人に素敵な経験と思い出を届けることによって、究極的には済州の地位を向上させ、済州を中心とするK-CAFEモデルを開発し、ひいては済州を筆頭とした国内観光産業の活性化を通じた付加価値の拡大に寄与する。

## 【開催目的】

1人大会形式を止揚して2人1組チーム大会を採択することによってバリスタのチームワーク向上

バリスタのスキルと自負心の鼓吹、国内外コーヒー人に交流協力と親睦の機会提供

愉快で感動的なストーリー(コンテンツ)の発掘とオンライン流通を通してその文化的拡散を図る

カフェ文化に対する一般の人々の関心を高めることによって社会文化、経済的付加価値拡大

## 【大会部門】

**個人部門：**性別、年齢、経歴に関係なく多様な組み合わせのチームが参加する個人チーム大会

例) 夫婦チーム、恋人チーム、父子(娘)チーム、母子(娘)チーム、兄弟姉妹チーム、友達チーム、先輩後輩チーム…

**団体部門：**機関や団体が所属機関や団体の名前で出場する団体戦

例) 教育機関(塾含む)、障害者機関、チェーン店、個人カフェ、関連業者…

**\*但し、2018年第1回大会の場合、個人と団体の区別なしで一緒に行う。**

## 【評価方法】

1) 2人のテクニカル審査委員と4人のセンサリー審査委員、2人のストーリー審査委員など計8人の審査委員が採点した点数を合算、高得点順に金賞1チーム、銀賞1チーム、銅賞1チーム選定

2) これと別にパフォーマンス1チーム、フェアプレイ1チーム、フォトジェニック1チームを選定、特別賞(賞牌)授与

3) 審査委員はストーリーテリング部分に対する見識を考慮して業界6人、外部2人など8人委嘱

4) 審査規定は一般のバリスタ大会のルールを借用するものの、バリスタのスキルと熟練度20%、香味程度40%、面白味と感動を与えるストーリーテリング40%などで評価して採点することによって、試演者と審査委員、観覧客が共にする雰囲気を作成

5) その他詳しい審査項目と評価方法は[2018 ITBC審査規定]参照

## 会場の設置と運営

- 1) 会場は済州コンベンションセンター第2展示場イベントホールに設置し、2日間大会を進める。
- 2) 会場にはそれぞれ試演テーブルと補助テーブル、連結テーブル、審査テーブルを3セット設置し、準備>試演>整理を順次的、有機的に連結、ダイナミックに運営されるようにする。
- 3) 各試演テーブルには公式コーヒーマシン(関連設備および用品含む)、公式グラインダー、ブレンダー、温水器、テーブル冷蔵庫、関連器物セットなどを基本として設置する。
- 4) 指定種目の場合、セットされている公式コーヒーと器物だけを使って試演し、選択種目の場合には本人が準備したコーヒーと器物(公式器物含む)を使って試演する。
- 5) 準備を経て試演が終わったテーブルの整理は試演者が、掃除はスタッフがそれぞれ担当する。
- 6) 主催側では指定コーヒー1種ほか協賛物品を連結テーブルにセットして広報効果を追求する。

## 試演と審査

- 1) 試演のための準備時間と実際の試演時間はそれぞれ15分で、試演時間を超過する場合、**10秒単位で5点ずつ総点から減点**し、1分を超えれば失格処理する。
- 2) 参加選手は公式コーヒーと公式器物(マシン/グラインダーほか)を利用した指定メニュー(カフェラテまたはカプチーノ)4杯、自分が選んで持ってきたコーヒーと器物(指定コーヒーとマシン/グラインダーほか含む)を利用して作る選択メニュー4杯など合計8杯をそれぞれの審査委員に提供する。
- 3) 審査委員は自分にサーブされたコーヒーだけを審査し、審査は3分以内にしなければならない。
- 4) 参加選手の1人はメニュー製造を、もう1人はストーリーテリングをするものの、役割交代も可能。
- 5) ストーリーはコーヒーの簡略な説明、感動的な話や経験談、エピソードで構成する。

## 授賞品および特典

- 1) **国際チームバリスタ大会(ITBC)**はチームワーク方式のダイナミックな進行と面白味と感動を与えるストーリーテリングに注目することによって、試演者と観覧客が一緒に楽しむ祭りの場を志向する。
- 2) 参加チームが試演で提示したすべてのストーリーとレシピは公開されたものとみなし、主催側は事前の同意なくその内容をオン/オフラインコンテンツに活用することができる。
- 3) 受賞者に提供する授賞品と別途に参加選手と審査委員に済州カフェツアープログラムの参加機会を提供することによって、参加者間の親睦と交流を促進すると同時に、済州の優れた自然環境とカフェ文化を国内外に知らせて共有する契機とする。

### [授賞内訳]

金賞(1等/1チーム)：賞金200万ウォン、賞牌、副賞

銀賞(2等/1チーム)：賞金100万ウォン、賞牌、副賞

銅賞(3等/1チーム)：賞金50万ウォン、賞牌、副賞

パフォーマンス賞(1チーム)：異色でおもしろい試演をしたチーム選定、賞牌/副賞授与

オペレーション賞(1チーム)：観覧客から多くの拍手と反響を得たチーム選定、賞牌/副賞授与

フォトジェニック賞(1チーム)：チームの構成が良く、服装が優れたチーム選定、賞牌/副賞授与

### [特典]

- \* 参加者全員に所定の記念品(エプロン、帽子、ティーなど予定)と大会参加証提供
- \* JIBS、コーヒーアンドティーなどオン/オフライン媒体を通じて感動ストーリー紹介
- \* 済州のほか国内外のメディアの取材と記事化を通して個人/団体の広報効果の極大化追求
- \* 関連協会の加入と招請、レセプション、セミナーなどを通じた相互情報交流と人脈形成の機会提供
- \* 参加選手(国外)/審査委員全員3泊4日(3.1~3日) 宿舎(2人1室基準、朝食含む)提供
- \* 参加選手/審査委員全員済州カフェ文化ツアー(1日)参加機会提供

## 大会日程

3/1 (木) 14:00~19:00 参加選手登録、オリエンテーションおよび事前練習

**\*16チーム(予定)**

\*大会規定熟知、指定原豆コーヒー分析およびマシン体験の機会提供

\*大会シミュレーション、審査委員ワークショップとキャリブレーション同時実施

3/2 (金) 10:00~17:00 オープニングおよび本選大会

**\*16チーム(予定)**

\*ファイナル(決勝)進出者6チーム選定発表

3/3 (土) 13:00~16:00 決勝大会(順位決定戦)

**\*6チーム**

\*金/銀/銅賞各1チームおよび特別賞3チーム選定

\*授賞式(16:00~17:00)

**\*10:00~12:00：有名バリスタ 招請試演会/トークタイム開催**

3/4 (日) 09:00~18:00 済州カフェ文化ツアー \*40人(予定)

\* 選択事項で、交通便、昼食、ガイドを主催側で提供する

\* 詳しいツアープログラムは別途公示

## 参加条件

- 1) 性別や年齢、国籍に関係なく参加することができ、必ずチーム(2人1組)を構成して参加しなければならない。
- 2) 国対抗戦のような大会ではないので、一つの国で2つ以上のチームが参加することもでき、互いに国籍が異なる選手もチームを組んで参加することができる。
- 3) 国内に滞在している外国人参加希望者は該当国の有効パスポートを所持し、24ヶ月以上の滞在許可を立証できる居住、就業または入学登録文書を所持していなければならない。
- 4) 多数のパスポートを持つ参加者は1つの国を選択して出場しなければならない。
- 5) 海外参加者の場合は、主催側で宿泊と大会当日の交通、通訳サービスを提供する。
- 6) 海外参加者は大会7日前までにストーリー内容を主催側に伝えなければならない。

## 参加方法

1) 加希望者は済州カフェスタ公式ホームページ([www.jejucafeshow.com](http://www.jejucafeshow.com))でオンライン参加申込フォーム作成

2) 参加申込書Eメール([sumbifairs@naver.com](mailto:sumbifairs@naver.com))受付

**\*参加申込締切：2018年2月9日 24:00**

**\*先着受付順締切**

3) 参加費振込(国内個人/団体チーム当たり10万ウォン、海外チームは無料)

**\*振込口座：農協 351-0910-5123-43 (株)スムビフェアス**

\* 海外参加希望者は本選大会(3月1日)4週間前までに有効パスポートの写しを大会組織委員会にEメール([sumbifairs@naver.com](mailto:sumbifairs@naver.com))で提出すること

**その他詳細はITBC組織委員会にお問い合わせください。 \*Eメールのみ可能**

---

済州特別自治道済州市蓮北路403(道南洞、2F)  
TEL : +82-64-711-1002 FAX : +82-64-713-5006  
E-mail : [sumbifairs@naver.com](mailto:sumbifairs@naver.com)

第1回  
国際チームバリスタ大会  
2018 International Team Barista  
Championship (ITBC)



I.T.B.C

[審査規定]

[開催目的]

国際チームバリスタ大会(International Team Barista Championship; ITBC)はバリスタのチームワークを強固にし、国内外バリスタの交流協力の機会を設けると同時に、楽しくて愉快的な進行、おもしろくて感動的なコンテンツの発掘を通して、コーヒー産業とカフェ文化の社会文化的拡散を追求するために開催される2人1組方式のチームバリスタ大会だ。

[参加資格および基本規定]

1. 参加資格は大学/専門学校に在学中の学生、前現職バリスタおよびコーヒーマニアなどとし、性別や国籍、年齢に関係なく誰でも参加することができる。
2. 出場チームは運営委員会で定められた規則(午前/午後)により大会30分前に会場に到着しなければならない。遅れて到着する場合には不利益を被ることがある。
3. 無断に大会に参加しない場合には、次の大会参加を禁止する。
4. 個人の事情で大会に参加しない場合には、大会3週間前までに組織委員会に知らせなければならない。
5. 審査に異議がある場合には、現場で直ちに審査委員長に異議を申し立て、審査委員会で異議申立が受け入れられれば訂正して再公示する。
6. 授賞式後の異議申立は受け入れない。

## [減点および基本罰則]

1. 大会開始30分前までに到着しなければならない。そうでない場合、10分単位で10点ずつ総点から減点し、開始時間後に到着した場合には失格処理する。
2. 試演時間(15分)を超過した場合には、10秒単位で5点ずつ総点から減点し、1分を超える場合には失格処理する。
3. 試演中に機器を破損して交換しなければならない場合には失格処理する。
4. 本人が準備してきた器物の故障による試演遅延や不可の責任は参加者にある。
5. 試演中に避けられない理由なく棄権する場合には、次の大会に参加できない。
6. 大会と関係ない政治的発言をしたり、特定ブランドの広報に重点を置く場合には、試演後審査委員会の会議によって失格処理することができる。
7. その他各種事項と不正行為については審査委員会の会議によって決める。

## [チーム構成と役割]

1. 各チームはバリスタ1人、ストーリーテラー1人など2人で構成する。
2. バリスタは指定/選択コーヒーメニューを作り、ストーリーテラーは話(説明)を担当する。
3. バリスタとストーリーテラーの役割は交代してもかまわず、チームの構成方式は各自の判断による。(例：家族チーム、同僚チーム、夫婦チーム、恋人チーム、友達チーム、先後後輩チーム、国際チーム…)
4. 各チームはチーム名を自由につけることができ、奇抜でセンスのあるチーム名の場合、加算点を与えることがある。

## [審査委員会の構成と役割]

1. 審査委員会は審査委員長1人、審査チーム長1人、テクニカル審査委員2人、センサリー審査委員4人、ストーリー審査委員2人など計10人で構成する。
2. 審査委員長と審査チーム長は大会経験が豊富な経験者を厳選して委嘱し、審査委員は業界6人、部外者2人などで構成して客観性と公正性を期する。
3. 第1回大会の審査委員会は大会組織委員会の推薦と招請方式で構成する。
4. 審査委員長は大会全体の進行を管掌して調整し、審査チーム長は審査委員を補助すると同時に、時間管理と点数管理の役割を兼ねる。避けられない状況が発生する場合、審査チーム長は審査委員長の役割を代行することができる。
5. 審査委員はあらゆる分野(時間/準備/採点)の審査教育(ワークショップ)を受け、教育は審査委員長と審査チーム長が担当する。
6. ワークショップと審査時には香水や刺激的な香りが含まれた化粧品類の使用を自制する。
7. 審査委員は大会に関連したアップデート内容を熟知していなければならない。
8. 審査委員は審査中に出場者と不必要な対話をしないようにする。
9. 採点表は他人やカメラに露出しないようにする。

## [評価項目]

1. テクニカル審査委員(1)は出場者の準備性(衛生状態)、進行状態を評価する。(10%)
2. テクニカル審査委員(2)はチーム間の呼吸と熟練度、後片付けの状態を評価する。(10%)
3. センサリー審査委員4人はメニューのビジュアルと香味の程度、完成度を評価する。(40%)
4. ストーリー審査委員2人はストーリーテリングの構成と面白味、感動の程度を評価する。(40%)

## [評価方法]

1. 大会の審査は1チーム(2人)ずつ1回の審査で採点し、その結果により授賞する。
2. 2人のテクニカル審査委員と4人のセンサリー審査委員、審査チーム長がそれぞれの分野

で採点した点数を合算して高得点順に順位を決める。

3. 審査委員は自分に与えられたカップだけを評価し、サーブ後3分以内に採点を完了する。
4. 同点者が発生した場合には、ストーリー>味>完成度の順で点数が高いチームを選抜する。

### **[時間管理]**

1. 審査と大会の時間管理(タイムキーパー)は審査チーム長が担当する。
2. タイムキーパーは各分野で使われる時間を記録してチェックすることによって、試演者が公正な審査を受けるようにしなければならない。

### **[点数管理]**

1. 点数管理は審査チーム長が担当し、審査委員が評価したチーム別に点数管理の責任を負う。
2. 審査委員長はこれを確認することができ、再計算を要求することができる。

### **[撮影管理]**

1. 大会記録と広報のために組織委員会は大会を撮影し、これを活用する権利を持つ。
2. 公式撮影は動画と写真で区別され、撮影物に関する権限は主催者にある。

### **[授賞]**

1. 個人と団体部門の区別なく本選大会(1日)と決勝大会(1日)を経て高得点順に金賞1チーム、銀賞1チーム、銅賞1チームを選抜して授賞する。
2. 参加選手の士気高揚のためにパフォーマンス賞1チーム、オペーション賞1チーム、フォトジェニック賞1チームなど特別賞受賞者を選定して授賞する。特別賞受賞者は決勝大会の進出可否に関係なく本選大会参加チーム全体の中から選定して授賞する。
3. 授賞は決勝大会終了直後に実施し、授賞品は[大会要綱]に準ずる。

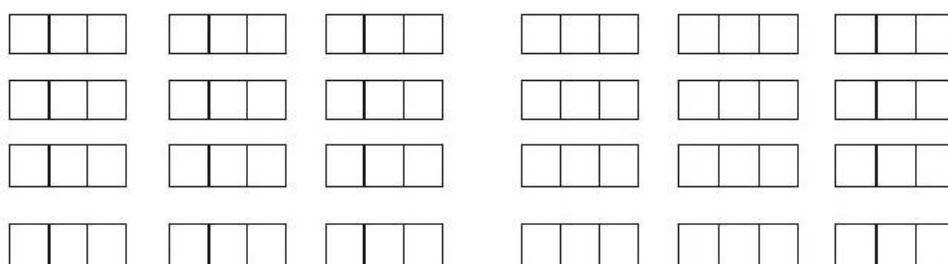
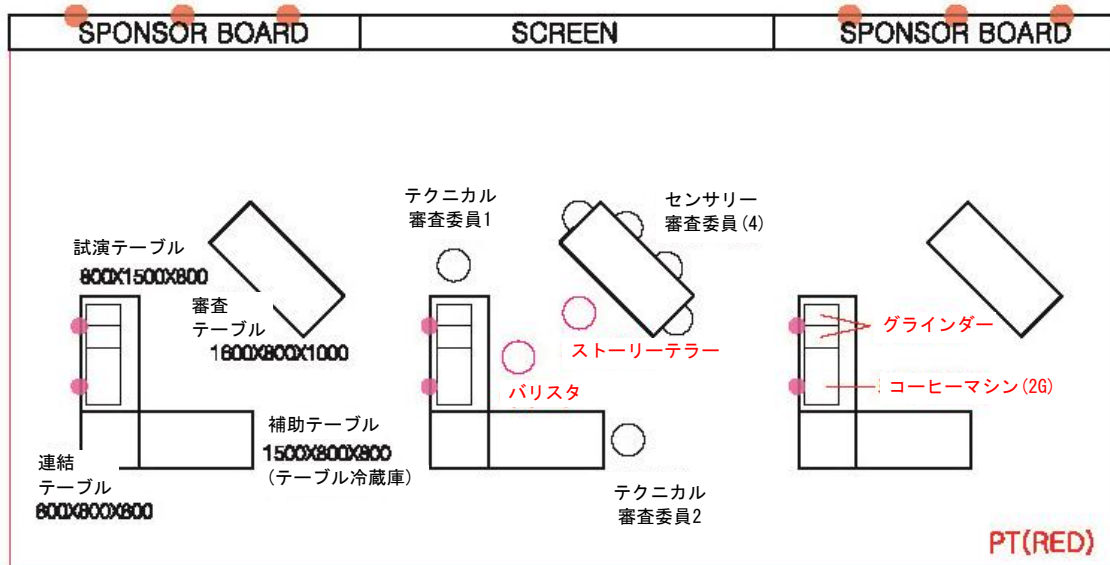
### **[会場の構成]**

1. 会場は左右バックボードと中央スクリーン、試演テーブル、観覧席、映像機器などで構成する。
2. 試演テーブルは全3セットが設置され、試演テーブル(1500X800X800)、連結テーブル(800X800X800)、補助テーブル(1500X800X800)をコの字型に配置する。
3. 試演テーブルには公式コーヒーマシン2グループ1台(1グループの場合2台)と公式グラインダー2台(指定コーヒー/エスプレッソ用1台+選択コーヒー/ドリップ用1台)、ブレンダー1台、温水器1台、テーブル冷蔵庫(冷蔵/冷凍兼用)1台ほかタンパー、タンピングスタンド、ナックルボックス、カップチーノカップ、スチームピッチャー、ごみ箱など関連器物セット、店舗用テーブル冷蔵庫(冷蔵/冷凍兼用)1台がそれぞれ設置される。補助テーブルは参加チームの器物セッティングとメニュー製造用で、連結テーブルは協賛製品の広報用でそれぞれ活用する。
4. 審査テーブル(1600X800X1000)は試演者の動線を考慮してそれぞれ設置する。
5. テーブルの配置形態は次の例示のとおりで、環境により形態が変わることがある。



参加選手控室

審査委員控室



観覧席

## [試演規定]

### 1. 試演順序および時間

- 1) 競演は準備>試演(指定コーヒー部門/選択コーヒー部門)>整理の順に進める。
- 2) 各チームの準備時間と競演時間はそれぞれ15分で、3台のテーブルで順次進める。
- 3) 1番チームが準備を終えて試演に入ると同時に、次のテーブルでは2番チームの準備が自動的に始まり、2番チームが試演に入ってその次のテーブルで3番チームが準備に入れば、1番テーブルの掃除と整理が行われる。
- 4) 準備と試演、整理は連続で行われ、掃除は3人のスタッフが行う。

### 2. 役割分担

- 1) 参加チーム員のうち1人はバリスタの役割を、もう1人はストーリーテラーの役割を受け持つ。
- 2) バリスタがメニューを作ってサービスする間、ストーリーテラーは使用原豆と器物の特徴、追求する香味、飲用法などの簡略な説明と共に、感動と面白味を与える話(例: ヒストリーとエピソード、コーヒーによる治癒とヒーリング、望み…)を添えなければならない。
- 3) バリスタとストーリーテラーは役割を交代することもでき、ストーリーの真実性、構成力、伝達力、反響度が良いほど高い点数を付与する。

- 4) 海外参加者の場合、ストーリー内容を大会7日前までに主催側に伝えなければならない。これは円滑な通訳サービスを提供するためだ。

### 3. 準備(15分)

- 1) 準備時間は審査チーム長がチェックして管理し、15分を超過する場合、制止する。
- 2) 参加選手は準備時間に試演に必要な器物と主副材料を整理し、機器や主副材料をテストすることができる。
- 3) 準備時間のすべての行為は審査に含まない。但し、準備を終えた状態で器物の準備状態や整理状態、衛生状態はテクニカル審査の対象になる。

### 4. 試演(15分)

- 1) 試演は指定コーヒー部門と選択コーヒー部門に分けて進める。
- 2) 試演順序は参加者が決めるものの、必ず審査委員にその順序を知らせなければならない。

#### 指定コーヒー部門

- ① 必ず主催者が提供する公式コーヒーと公式器物を使って試演しなければならない。
- ② カップの容量は8oz(約236ml)で、メニューはカフェラテまたはカプチーノ4杯とする。
- ③ カフェラテやカプチーノのアートワーク可否はテクニカルやセンサリー審査に含まない。但し、その完成度により減点や加算点の対象になることがある。
- ④ 指定コーヒー(公式コーヒー)と指定器物(公式マシン、グラインダー、ブレンダー、温水器、その他器物)に関する情報は本選大会15日前までに参加選手に限りEメールで公示する。

#### 選択コーヒー部門

- ① 参加者が自由に選択したコーヒーと器物を利用して4杯のコーヒーを作り、サーブする方式で進める。但し、4杯のコーヒーは同じであるか二種類以下でなければならない。
- ② 原豆の種類、カップの形態と素材、容量、抽出方式と試演メニュー(ホットまたはアイス)の種類は参加者が自由に選択して構成する。但し、該当コーヒーの特徴について簡略に説明し、サーブされたコーヒーの味と香りが説明に符合しなければならない。
- ③ 準備されている指定コーヒーと器物を利用して指定コーヒーメニュー(カフェラテまたはカプチーノ)を作ってもかまわない。但し、指定コーヒー部門と同じメニューを再び試演してサーブする場合、完成度の部分で減点対象になることがある。

### 5. 終了と整理

- 1) 試演終了時点は最後のコーヒーを審査委員にサーブした後、参加者が**試演終了**を知らせる合図(手動作またはコメント)をした時点とする。
- 2) 試演が終了した後、テーブルの整理と掃除は試演時間に含まれず、その時間は1分以内とする。整理された状態と清潔度はテクニカル審査の対象になる。
- 3) 試演時間を超過する場合、10秒当たり5点ずつ総点から減点し、1分を超える場合、失格処理する。
- 4) 試演と整理がすべて終わったテーブルの残りの掃除と整理は3人のスタッフが行う。

[評価項目と配点] 採点表は別添1

テクニカル(1) (10)

- 1) 試演前、器物の整理整頓状態は良好か？ 1 2
- 2) 服装状態は適切か？ 1 2
- 3) 器物を扱うのは巧みか？ 1 2 3
- 4) 器物と作業場所の清潔状態は良好か？ 1 2 3

センサリー (40)

- 1) 原豆と器物の説明は適切か？ 1 2 3
- 2) サービングの姿勢と表情は正しくて和やかか？ 1 2 3
- 3) 提供されたメニューのビジュアルは適切か？ 1 2 3
- 4) 飲用方法の説明がなされたか？ 1 2
- 5) メニューの形態と味は説明に符合するか？ 1 2 3 4
- 6) 味と香りのバランスは合っているか？ 1 2 3 4 5 (x2)
- 7) 後味は滑らかですっきりしているか？ 1 2 3 4 5
- 8) 試演過程とメニューの完成度は高いか？ 1 2 3 4 5 (x2)

ストーリー (40)

- 1) チーム名はセンスやウィットが感じられるか？ 1 2
- 2) ストーリーに真実性が感じられるか？ 1 2 3
- 3) ストーリーの構成はしっかりしているか？ 1 2 3 4 5 (x2)
- 4) ストーリーは円滑によく伝わったか？ 1 2 3 4 5
- 5) 話に面白味と感動があるか？ 1 2 3 4 5 (x4)

テクニカル(2) (10)

- 1) バリスタとストーリーテラーの呼吸はよく合うか？ 1 2
- 2) 試演過程は全体的に無難になされたか？ 1 2 3
- 3) 試演は定められた時間内に終わったか？ 1 2
- 4) 終了後の整理と清潔状態は良好か？ 1 2 3

6. 注意事項

- 1) 最低点は1点で、中間点数は0.5単位で付与することができる。
- 2) 採点表(別添)
- 3) 準備過程や試演過程のうち機械的な異常が発生したり、不可抗力の問題が発生する場合、参加者は「テクニカルタイム」を要請することができる。このとき、時間管理者は時間記録を停止する。参加者のテクニカルタイムがマシンや器具、材料、審査規定などに対する理解不足の場合には停止時間が認められない。
- 4) 試演者は試演時間中に自分が選択したバックミュージックを使うことができる。このためにはオリエンテーションのときに必ずUSBで音楽ファイルを提出しなければならない。
- 5) ストーリーと試演メニューのレシピは公開されたものとみなし、主催側はこれを放送や月刊誌、単行本、オンラインなどに試演者の同意なく反映することができる。
- 6) 参加者が準備時間前までに到着できなかった場合には失格処理する。

### **[技術人材の待機]**

1. 大会に提供される公式機械の提供者は大会期間中に関連技術者を会場に常駐させ、マシンの稼動状態をチェックしなければならない。
2. 機械類の設置と撤去は提供者が担当することを原則とする。

### **[異議申立]**

1. 大会の進行について異議がある場合、参加者は審査委員長に異議を申し立てることができる。異議は現場で審査委員長にすぐに申し立て、審査が完了した後に申し立てたり、大会が終わった後に電話やEメールで申し立てる異議は受け入れない。
2. 異議が申し立てられた場合、審査委員長は直ちに該当審査委員会を招集、異議に対する受け入れ可否を決め、異議が妥当な場合には直ちに訂正して通知する。
3. 異議申立後に下された審査委員会の決定は最終決定である。

### **[権利規定]**

1. 国際チームバリスタ大会(International Team Barista Championship; ITBC)の大会名とロゴ、大会形式、審査規定、大会内容その他すべての大会運営の方式に対する知的財産権は本大会の組織委員会にある。
2. 大会組織委員会の許可なくその形式や内容を無断に使ったり複製したりすることはできず、公式的な撮影や取材のためには事前に大会組織委員会の承認を得なければならない。

### **[規定の変更]**

1. 大会の規定は常に発展的に向上しなければならない。このために審査委員会は会議によって運営規定と審査規定を変更することができる。
2. 規定の変更は審査委員会と組織委員会の調整と会議を経て調整して決める。
3. 規定が変更される場合、審査委員長はアップデート日を変更し、変更内容を規定に添付して3日以内に公示しなければならない。

**国際チームバリスタ大会 (ITBC)**  
審査委員会委員長 チェ・ソンイル  
組織委員会委員長 カン・サンヒョン

(最終修正 : 20171230)



[別添1]

# 2018 ITBC Score Sheet

No. \_\_\_\_\_ Entry Name : \_\_\_\_\_ Judge Name : \_\_\_\_\_ (Signature)

## 1. Technical A (10)

1-1 試演前、器物の整理整頓状態は良好か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
1-2 服装状態は適切か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
1-3 器物を扱うのは巧みか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
1-4 器物と作業場所の清潔状態は良好か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
合計(T1)			

## 2. Sensory (40)

2-1 原豆と器物の説明は適切か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
2-2 サービングの姿勢と表情は正しくて和やかか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
2-3 提供されたメニューのビジュアルは適切か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
2-4 飲用方法の説明がなされたか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
2-5 メニューの形態と味は説明に符合するか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4	x1	
2-6 味と香りのバランスは合っているか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x2	
2-7 後味は滑らかですっきりしているか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x1	
2-8 試演過程とメニューの完成度は高いか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x2	
合計(S1)			

## 3. Story (40)

3-1 チーム名はセンスやウィットが感じられるか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
3-2 ストーリーに真実性が感じられるか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
3-3 ストーリーの構成はしっかりしているか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x2	
3-4 ストーリーは円滑によく伝わったか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x1	
3-5 語に面白味と感動があるか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 3.5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 4.5 <input type="checkbox"/> 5	x4	
合計(S2)			

## 4. Technical B (10)

4-1 バ리스タとストーリーテラーの呼吸はよく合うか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
4-2 試演過程は全体的に無難になされたか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
4-3 試演は定められた時間内に終わったか?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2	x1	
4-4 終了後の整理と清潔状態は良好か?	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 1.5 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 2.5 <input type="checkbox"/> 3	x1	
合計(T2)			

試演時間 :

減点(P) :

総計(T1+S1+S2+T2-P)

審査委員長サイン \_\_\_\_\_



[別添2]

## 2018国際チームバリスタ大会 (ITBC) 参加申込書

名称 2018国際チームバリスタ大会 (International Team Barista Championship; ITBC)  
日時 2018年3月1日(木)～4日(日)  
場所 済州コンベンションセンター第2展示場イベントホール  
主催 国際チームバリスタ大会 (ITBC) 組織委員会  
主管 スムビフェアス/月刊Coffee&Tea  
後援 産業通商資源部/済州特別自治道/済州観光公社  
韓国産業技術振興院/済州地域事業評価団  
済州コンベンションビューロー/JIBS済州放送/大韓航空  
協賛 DOOREE TRADING / 済州特別自治道開発公社

部門	チームバリスタチャンピオンシップ ( <input type="checkbox"/> 個人チーム <input type="checkbox"/> 団体チーム )		
志願者氏名		チーム名	
住所			
所属		職位	
電話番号		Eメール	
参加動機および趣旨			
その他	(参加申込者と参加費入金者の氏名が異なる場合、ここに明示してください。)		

**該当欄作成後、リターンメールまたはFAX送稿してください。**

- \* 公正な競争と審査のために審査委員ワークショップと参加者ワークショップを各1回行います。
- \* 参加申込者に限り別途のメールでワークショップの日程と大会日程、進行方式をEメールで公示します。
- \* 参加費：10万ウォン/チーム(海外から参加する場合、無料)
- \* 入金口座：農協351-0910-5123-43 (株)スムビフェアス
- \* 参加申込締切および入金期間：2018年2月9日 **\*先着受付順締切**
- \* その他詳細はITBC組織委員会にEメールでお問い合わせください。

### 国際チームバリスタ大会 (ITBC) 組織委員会

済州特別自治道済州市蓮北路403 (道南洞、2F)  
Tel: +82 63-711-1002 Fax: +82 64-713-5006  
Homepage: www.jejucafeshow.com  
Email: sumbifairs@naver.com